

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2024 年 3 月 8 日(2024 /3/ 8)
ふりがな 氏 名 / Name	学生番号/ Student ID	
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	総合科学部/研究科 School of Integrated Arts and Sciences /Graduate School 3 年次(3 Year) (留学開始時点(When Started))	
派遣プログラム Name of Program	☒ HUSA ☐ USAC ☐ UMAP	
留学先大学 Host University	グ リ フ ィ ス 大 学 Griffith University (国名/Country : オーストラリア/Australia)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	総合科学部・総合科学科 School of Integrated Arts and Sciences	
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 Exchange Student	
留学期間 Period of Program	2023 年 11 月 6 日 ~ 2024 年 2 月 25 日 (2023 /11/ 6) (2024 /2/ 25)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	今回留学を希望したのは、主に三つの理由があります。一つ目は、オーストラリアの自然環境を実際に体験することで今後の研究活動に活かすためです。野生動物と生態系の関係に興味があるので、日本とは異なる環境に身を置くことで、生態系の違いや生息する動植物の違いを学びたいと思いました。二つ目は、一つ目に関連してオーストラリアの自然に関わるボランティア活動をする為です。ボランティアに参加することでオーストラリアではどんな活動をしているか学ぶことができ、実際の自然保護活動を体験することができると考えました。三つ目は、多文化に触れることです。様々なバックグラウンドを持つ学生と交流したり、意見交換をすることで自らの視野を広げ、物事を俯瞰する力を身に着けたいと考えました。以上のことからオーストラリアの大学への留学を志望しました。 そして、今回私が留学したのはグリフィス大学という大学でしたが、環境に関する学部があるのがこちらの大学でした。また、キャンパスは豊かな自然に囲まれる場所に位置していましたので、自然を体験するのも丁度いい大学でした。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	大学入学後すぐ準備を始めました。GPLP（Global Peace Leadership Program）というグローバルリーダーを育成するためのプログラムを履修登録し、同時期より英語試験（IELTS）へ向けた学習も始めました。本格的に渡航準備（提出書類の準備や作成）を始めたのは、渡航をする五カ月前から始めました。
事前準備について（どのような 準備をしたか、しておけばよ かったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	大学指定の海外留学生保険については大学の事務の方から手続きの説明等案内があるので、それに沿って行えばよいと思います。その他、学生ビザや入学許可証の取得は自分で進めていかなければなりません。学生ビザを取得する為には、留学の為の書類をほとんど全てそろえておかねばなりません。まず、最初にやっておくべきは留学先大学へ留学申請をし、なるべく早めに入学許可証を入手することです。この入学許可証の獲得には数カ月かかるので、渡航予定日の半年前には留学先の大学へ留学の申請を始めていいと思います。早すぎることは無いと思います。また、留学時期から逆算して必要な語学能力証明書を獲得することをお勧めします。二年次に留学したい方は、一年次に一定レベルのスコアを持っていることが必要です。（例：IELTS6.0 以上、TOEFL80 点程）私は IELTS を受験しましたが、この IELTS は年に二回しか開催されないなので、計画的な英語の勉強が必要になります。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 学生ビザ (サブクラス 500) / Subclass 500 Student visa	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : オーストラリア移民局サイト (オンライン) / Australia Government Department of Home Affairs (Online)	
	提出書類 / Required Documents : 合格通知、入学許可証、英語テストの結果証明書、GTE (Genuine Temporary Entrant)、留学資金の証明、海外留学生健康保険 (OSHC)加入証明書/ Letter of Offer, CoE, Certificate of English Proficiency, GTE, Certificate of Fund, OSHC(Overseas Student Health Cover)	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 一日未満/ Within a day	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	所属学部事務への緊急連絡先届提出	
出国年月日/ Date of Departure	2023 年 10 月 23 日 (2023 /10/ 23)	
経路 (往路) / Route (Outward)	羽田空港→シドニーキングスフォードスミス空港→ブリスベン空港/ Haneda-> Sydney Kingsford Smith-> Brisbane	
現地での出迎え Pick-up Service	☐ 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) ☒ 無/No	
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☒ 有 /Yes ☐ 無/No	有の場合 期間/Period : 2023/10/31 - 2023/11/5 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	2024 年 3 月 11 日 (2024 /3/ 11)	
経路 (復路) / Route (Return)	ブリスベン空港→シドニーキングスフォードスミス空港→羽田空港/ Brisbane-> Sydney Kingsford Smith-> Haneda	

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額 Total Amount	約 983,713(約 1,200,213※)		円/yen
	内訳 Details			
	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)※	0(216,500)	※大学負担の為	円/yen
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	69,203		円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0		円/yen
	保険料 / Travel Insurance	92,390		円/yen
	教材費 (授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0		円/yen
	宿舍費 (住居費) / Accommodation Fee	約 438,000		円/yen
	光熱費 / Utility Cost	0		円/yen
	食費 / Meal Cost	約 105,000		円/yen
	通信費 (インターネット・携帯) / Internet, Phone	約 17,200		円/yen
	交通費 (宿舍ー大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0		円/yen
	交際費 / Social Expenses	約 77,600		円/yen

	その他 / Others (雑費)	約 130,000	円/yen
	(宿舎途中退去費)	34,920	円/yen
	(交通費)	約 19,400	円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	履修科目: Australia and the Asia-Pacific, Why Money Matters, Introduction to Environment Sustainability (Online) (計三科目) 時間: 履修科目の順に。14:00~15:45, 18:00~19:45, 9:00~10:45 (間に休憩挟む) 授業形態: おおよそこのクラスも事前にオンライン上でモジュール(授業内容に関するオンライン資料のようなもの)を受講してから授業に臨んでいました。対面授業では、主に授業内容に沿ったディスカッションでした。日本の授業のように教授が話を進めていくスタイルとは少し異なっています。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	☐ 有/Yes ☒ 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	私は広島大学で GPLP という特定プログラムを履修していますが、留学前に必修の科目を全て終わらせておく必要があります。自分の学部必修科目等と上手く組み合わせ、計画的な履修が必要です。英語能力につきましては、上記の「事前準備について」で記載しました通りです。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	上記の「授業の概要について」でも述べました通り、授業に参加する前に予習をすることが進められており、実際に授業ではその内容が理解できていたうえでのディスカッションが求められます。また、履修する際に担当となっている教授と授業を進める先生は別の方であることが多いです。授業でお世話になる先生方は「チューター」と呼ばれています。授業内では、割とカジュアルに生徒と接し、ディスカッションをしやすい雰囲気作りをしていたような感じがしました。

5. 生活等について / Lifestyle

(1) 留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	☒ 大学の寮 / University Dormitory ☐ アパート / Apartment ☐ その他 / Others ()		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately m ²	同居人の有無 Roommate(s)?	☒ 有 / Yes (8 人/People) ☐ 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	☒ 電気/ Electricity ☐ ガス/ Gas ☒ 水道/ Water ☒ 給湯/ Hot Water ☒ シャワー/ Shower ☐ 風呂/ Bathtub ☒ 水洗便所/ Flushable Toilet ☐ 暖房/ Heating ☐ 冷房/ Cooling ☒ 台所/ Kitchen ☒ 食堂/ Dining Room ☐ 固定電話/ Land-Line Phone ☒ インターネット/ Internet ☒ その他/ Others (冷蔵庫、食品棚/refrigerator, cupboard)		
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month	(現地通貨/ local currency)	約/ approximately 67,000 円/yen

留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	私が滞在していた寮は、大学が提供している寮です。1フロアに8人が入居しています。キッチンやシャワーは共有なので、お互いに譲り合いながら利用している状態です。また、キャンパスが豊かな自然の中にあるので、小さな虫やヤモリが中に入ってくるのは日常茶飯事です。また、各フロアで定期的な清掃をします。各ルームで清掃場所の担当が割り振られ、それぞれでチェックが入る期日までに清掃する必要がありました。
(2) 医療について / Medical Care	
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☒ 本学指定の保険 / Hiroshima University ☒ 留学先大学指定の保険 / Host University ☐ その他 / Others ()
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 1,000,000 円 / yen, 入院 1 日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	☐ 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) ☒ 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	医療システムが日本とは大きな違いがあるようです。また、オーストラリアでは救急車をもし利用するとなったら、利用料金がかかるそうです。 https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/oceania/australia.html (外務省、「世界の医療事情」より) https://travelwriter.jp.net/australian-ambulance/ (Travelwriter、「衝撃のお値段！オーストラリアの救急車事情」)
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	季節は逆ですが、花粉症やインフルエンザ等かかる人はかかるので、日本にいるときと同じような健康管理ができればよいと思います。また、オーストラリアではマスクをしている人はもうほとんどいません。なので、新型コロナ等が気になる人はマスクをもっておくと思います。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management	
特にありませんが、市内ではよくデモが起きることがあります。外務省からの連絡でどこでデモが起きるかの情報が回ってきますので、常に確認しておくと思います。	
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
金銭的に考えると、外食は高くつきます。もし、節約したい人は自炊することをお勧めします。また、食材を買う際に一番安いのは「Aldi」というスーパーです。基本どこにでもあるスーパーですので是非チェックしてみてください。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
日本とは逆の季節というのは基本知識としてしておけば対応できるかなと思います。私は10月に渡航しましたが、10月は少し肌寒く11月に入ると本格的に暑くなってきました。3月に入ってだんだん涼しくなってきた感じがしました。	
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	

学内はインターネット環境が十分に整っています。学外では、電車等は無料のインターネットがあることがあります。また、日本とは異なり、カフェにWi-Fiがないことがほとんどなので、カフェでパソコンを使っている作業は難しいかもしれません。
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?) 学期が始まる前に、オリエンテーションウィークがあったので、そこで知り合った学生と仲良くなりました。また、授業で同じ机になった学生ともよく話すようになり、授業以外にも交流をする仲になりました。
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners バスを利用することが多いと思いますが、日本のバスと違って、バス停でバスの運転手に手を上げないと基本止まってくれないです。自分は最初それを知らずに何回か素通りされたことがありました。また、運賃を払う際には現金は使えません。基本、「go card」という公共交通機関専用のカードを発行し、毎度携帯する必要があります。Go card は大学留学生だとシニア用のカードを購入することになりますが、専用のアプリ上で、大学生として「consession」の申請ができ、通常運賃の半額で公共交通機関を利用することができます。
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring? 日本食が恋しくなる場合は、レトルトの味噌汁やふりかけ等持って行ってもいいかもしれません。オーストラリアには、ところどころにアジアスーパーがあり、基本日本で使っているものは購入することができます（物価は高いですが）。調味料系は荷物の重さに制限があると思うので、現地で調達する方がよいと思います。また、電気製品（PC やスマホ等）を日本から持ってくると思いますが、コンセントの形が異なるので、電圧変換器と何口かある延長コードがあると同時に充電とかでき、重宝しました。
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2025 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2025 年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	☐ 4 年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year ☐ 単位不足のため / Amount of Credits ☐ 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate ☐ その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	休学・留年することなく 4 年次になります。大学院進学を考えているので、卒業論文制作を進めていきながら、院試対策をしていく必要があります。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of	大学院進学を考えていたので、就職活動はしておりません。また、留学前の単位取得につきまして、留学での単位取得の有無に関係なく、卒業に必要な単位はほぼ取得していました。留学での単位取得をしないとして、あと 7 単位残っている状態でした。

required courses and practicum, etc.	
--------------------------------------	--

7. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
オーストラリア留学センター	https://www.wavenetwork.com.au/australia/phone.html	家族と連絡方法を確認するために参考にしました。
地球の歩き方 (オーストラリア編)	地球の歩き方	旅行等行く際に役に立つと思います。
たびレジ	外務省領事局	抗議活動の予定の連絡や自然災害、被害対策等の注意勧告をしてくれます。LINE に追加できるので、確認がしやすいです。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学は大学生や高校生等、今では社会へ出る前の経験しておくべきイベントかと思います。少しでも海外に興味のある方は是非チャレンジしてみてください。オーストラリアに限らず、どこへ行っても、帰国したころには何か自信のついた自分があるはず。留学へ行く前・留学中・留学後、「留学」というのはどこをとっても新鮮なものであり、自分の貴重な糧となります。留学しようと考えている皆さんは、是非様々なことに対して、成長していつか自分をかみしめながら楽しんでください。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

• 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:

① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.

正直のところ、4カ月間は少し短いなと感じました。よく耳にするように、4カ月くらいでやっと英会話をはじめとして、友人関係や勉強というものに慣れてくるので、少し物足りない感じはしました。しかし、授業体系やそのほか文化的な違いというものを感ずることができたのは事実です。日常では、基本的に授業の予習・課題に追われていました。ただ、クリスマス休暇や学期が終了した後の期間では、十分旅行や友達との交流もできるので丁度いい感じでした。また、自分は専門が自然環境系なので、オーストラリアの自然や野生動物に興味を持って活動・生活していました。日本とはまた違った生物や環境を知ることができたかなと思います。皆さんも興味を持ったことに普段から目を凝らしてみると、日本とは違った面白いその国の一面が見えてくるかもしれません。

② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?

オーストラリアで生活していて、いいなと思ったことを紹介させていただきます。オーストラリアでも日本と同じように公共交通機関として、バスや電車が良く使われます。私の印象に残ったのはバスを利用した時の経験です。乗車するときは、専用のICカードをカードリーダーにタッチして乗車するのですが、ここは日本と似ていますよね。いいなと思ったのは下車するときです。皆さん目的地で下車すると「Thank you !!」と言って、バスを降りていく人がほとんどお礼の言葉を運転手さんに投げていきます。その様子がなんとも清々しい感じがして、ああいいなあと感じた一面です。また、バスの運転手さんはとても面倒見のいい方が多い印象です。バス停の場所が分からなければ教えてくれますし、スーツケース等重い荷物を持っていれば、早く乗車するのを手伝ってくれます。とてもいい雰囲気だなと感じることがよくありました。

③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?

主に二つあります。一つ目は、自己マネジメント力がついたなと感じます。これは留学準備と留学中に感じました。準備段階では、ビザの申請や保険の加入等自分でやらなければいけないことがたくさんありました。ほとんど期日があったので、それぞれ逆算して、何をいつまでに完了しないといけないかというのが分かるようになってきます。また、留学中では、授業の履修登録や課題についても自分で調べ、分からないことがあれば、友達や教授に聞き、提出期限までにこんな課題を完成させなければならない、という感じでこなしていました。二つ目は、「自信」です。これは割と共通なことかなと思いますが、留学を経験するといろいろなことに自信が付いてくると思います。自分の場合は、「自分への自信」と「何にでもチャレンジする自信」が付いたと感じます。

④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて） / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

勉強をはじめとして、日常生活にも大いに活用できると思うので、いろいろなところで活かしていきたいと思います。

• 写真を2~3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。

Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).



(Australian Zoo での写真)



(ブッシュケアの様子)



(授業で仲良くなった友人たちとの一枚)

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。/ This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.